



医療DXのホンネ

「医療 DX」の名の下に、政府によって医療の情報化に関するさまざまな政策が推進されています。一方で医療の現場ではその内容や進め方について懐疑的な意見や混乱が見られることも事実です。本シンポジウムでは「医療 DX」をキーワードに、さまざまな立場からの講演をお聞きし、ホンネの議論をしたいと思えます。

2025年 **1月18日** (土) 14:00 ~ 17:00 (13:30 受付開始)

会場：和歌山県立医科大学 生涯研修センター 研修室

定員：100名 (先着順) (紀三井寺キャンパス図書館棟 3階)

参加費 (資料代等)：1,000円

医療情報技師ポイント：3ポイント付与

プログラム

14:00 ~ 14:05 <開会挨拶>

14:05 ~ 15:10 **基調講演「医療DXってどんなもの？」**

黒田 知宏 (京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 教授)

15:10 ~ 15:40 **講演「和歌山県における医療分野の情報化の取り組み」**

増本 真平 (和歌山県医務課 地域医療班 班長)

15:40 ~ 15:55 <休憩>

15:55 ~ 16:55 **パネルディスカッション**

「医療機関ごとの医療DXの現状と課題」

オーガナイザー：西川 彰則

(和歌山県立医科大学附属病院 医療情報部 部長/教授)

パネリスト：金 桂洙 (橋本市民病院 副病院長)

福 昭人 (福外科病院 院長)

久岡 崇宏 (せせらぎクリニック 院長)

尾原 崇 (和歌山県薬剤師会 常務理事)

(敬称略)

16:55 ~ 17:00 <閉会挨拶>

主催：NPO 法人 和歌山地域医療情報ネットワーク協議会 (WAMINA)

E-mail info@wamina.jp Web サイト <http://www.wamina.jp/>

後援：和歌山県、(一社) 和歌山県医師会、(一社) 和歌山県薬剤師会、(公社) 和歌山県病院協会、和歌山県情報化推進協議会、日本医療情報学会関西支部、関西医療情報処理懇談会

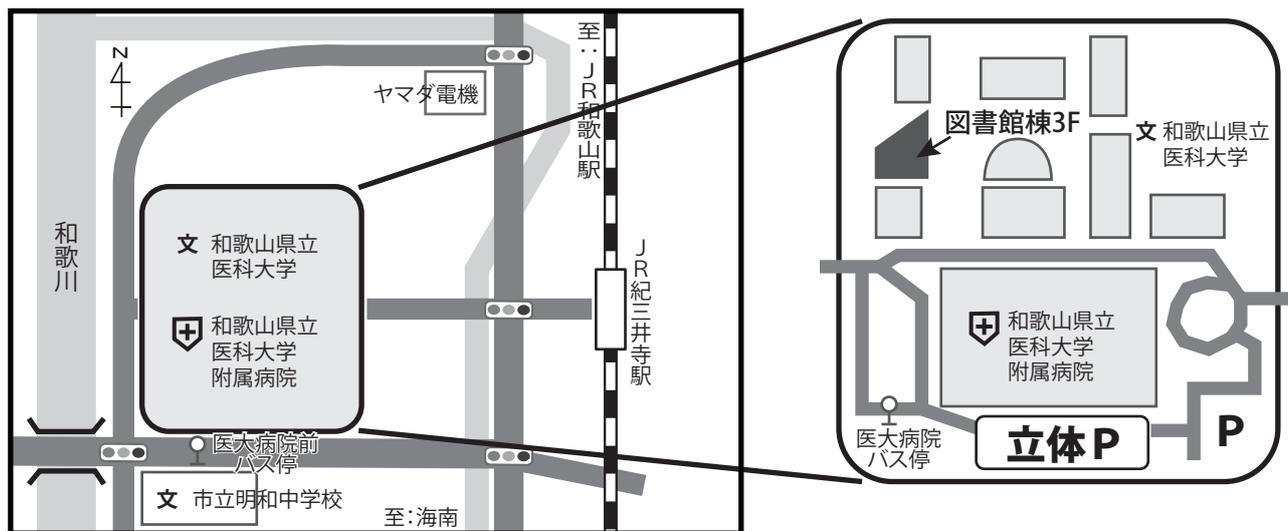
講師プロフィール

黒田 知宏 氏 1971 年生まれ。1994 年京大情報工卒、1998 年奈良先端大情報修了。博士(工学)。
現在、京大病院医療情報企画部長・病院長補佐、医療 DX 教育研究センター長、医学研究科・情報学研究科教授として、京大病院の情報システム開発・運営を行いつつ、IT を用いて医療を変革する方法の教育・研究を、医学研究科や情報学研究科で実施。

増本 真平 氏 2001年3月神戸大学経営学部卒業、2001年4月和歌山県庁入庁。
2013年4月より和歌山県国体推進局総務企画課、2016年4月より和歌山県労働政策課、2019年4月より和歌山県秘書課を経て、2023年4月より現職である和歌山県医務課地域医療班長を務める。

西川 彰則 氏 1997年上智大学物理学専攻修士卒後、日本デジタルイクイップメント株式会社に入社、システムエンジニアとして勤務。
2005年群馬大学医学部卒。自治医科大学病院、栃木県立がんセンター等を経て、2012年和歌山県立医科大学附属病院血液内科に異動。2020年より輸血部准教授および医療情報部部長、2024年よりは教授、情報基盤統括センター(センター長)を務める。
2010年～2015年には、群馬大学に医学哲学・倫理学分野非常勤講師として従事。

会場へのアクセス



参加お申し込み

お申込み方法 メールまたは、申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。

締め切り 2025年1月15日(水) 12:00

メール E-mail: info@wamina.jp

申し込みフォームURL <https://forms.gle/Sug7HiqkEbtyfRzq9>
右の二次元コードからもアクセスできます。



※定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。